



2026年3月17日

各 位

会 社 名	ブレインズテクノロジー株式会社
代表者名	代表取締役社長 齋藤 佐和子 (コード：4075、東証グロース)
問合せ先	取締役管理部長 河田 哲 (TEL. 03-6455-7023)

**ブレインズテクノロジー、アイシンと共同で
「フィジカルAI 開発支援プログラム by AWS ジャパン」に採択
～AI とロボティクスの融合により、複雑化する製造現場の課題解決を加速～**

ブレインズテクノロジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：濱中佐和子、以下：当社）は、株式会社アイシン（本社：愛知県刈谷市、以下：アイシン）と共同で申請したプロジェクトが、アマゾンウェブ サービス ジャパン合同会社（以下：AWS ジャパン）が実施する「フィジカルAI 開発支援プログラム by AWS ジャパン」に採択されたことをごお知らせします。

■プロジェクトの概要と背景

現在、日本の製造業は労働力不足や熟練技能の継承といった深刻な課題に直面しており、AI やロボティクスを活用した抜本的な変革が求められています。その中でも、AI が物理世界の環境を認識・理解し、ロボットなどの自律的な動作へとつなげる「フィジカルAI」は、製造現場のDX を次のステージへ押し上げる技術として期待されています。

本プログラムを通じて、当社が培ってきたAI 異常検知プラットフォーム「Impulse」の高度なデータ解析技術を基盤に、設備や環境の状態をAI が理解・判断する技術を発展させ、アイシンと共同で物理世界で自律的に動作する「フィジカルAI」領域へと展開します。動作生成技術にロボット基盤モデルを取り入れることで、複雑で動的な製造環境下でも柔軟に動作する次世代の生産システムの構築に取り組んでまいります。

■「フィジカルAI 開発支援プログラム by AWS ジャパン」について

本プログラムは、日本国内の企業・団体によるロボティクス領域のAI 開発をAWS ジャパンが支援する取り組みです。AWS 上でのAI 開発を前提に、データ収集・モデル学習・シミュレーション・実機へのデプロイまで、フィジカルAI の開発プロセス全体を包括的に支援することを目的としています。フィジカルAI 開発支援プログラムの詳細はこちら (<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/aws-japan-physical-ai-development-support-program/>) をご参照ください。

採択企業には、AWS のフィジカルAI 領域の専門家による技術支援、開発費用を支援するAWS クレジットの提供、ロボティクスおよび生成AI 分野のコミュニティ連携、Go-to-Market（市場進出）支援などが提供されます。

■「Impulse」について

「Impulse」は、センサー・音声・画像・動画など多様なデータを活用し、AI により従来の閾値ベースでは検知できなかった異常を検出したり、機械の判断をより人に近づけることができる異常検知ソリューションです。2014年のリリース以来、製造現場を中心に累計35,000を超えるAI モデルが稼働しており、設備の故障予兆、不良品の検出、作業工程の分析・改善など、幅広い領域でご活用いただいています。

Impulse 紹介ページ：<https://www.brains-tech.co.jp/impulse/>

Impulse 導入事例ページ：<https://www.brains-tech.co.jp/impulse/case/>

■お問い合わせ

Impulseに関する詳細情報や導入等のお問合せについては、以下の製品サイトをご覧ください。

<https://www.brains-tech.co.jp/impulse/help/>

なお、取材等のお問い合わせについては、以下の「その他のお問合せフォーム」より、ご連絡をお願いいたします。

<https://www.brains-tech.co.jp/contact/>

■ブレインズテクノロジー株式会社について

ブレインズテクノロジーは「企業活動の継続性と生産性の劇的な向上に貢献する」ことをミッションに、「企業がデジタル変革を加速するためのAI」を実装するソフトウェアサービス（Impulse、Neuron ES）を提供しています。企業知の創造を支援する想いを込めて、2012年3月に「Enterprise Intelligence（エンタープライズ・インテリジェンス）」を商標登録（第5472937号）しています。

名称 : ブレインズテクノロジー株式会社

代表者 : 代表取締役 濱中佐和子

設立 : 2008年8月8日

会社HP : <https://www.brains-tech.co.jp>

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です